

聖路加国際大学

WHOプライマリヘルスケア看護開発協力センター
People-Centered Careセミナー



疾病の根絶・制圧と日本の貢献

第一部(13:00-14:50)

開会の言葉

People-Centered Careの活動と概念

亀井 智子

(聖路加国際大学WHO看護開発協力センター長)

高橋 恵子

(聖路加国際大学研究センターPCC実践
開発研究部/WHO看護開発協力センター)

疾病根絶・疾病制圧:その歴史と概念

高島 義裕氏

(WHO西太平洋地域事務局)

WHO西太平洋地域における疾病制圧事業

フィラリア症と住血吸虫症

矢島 綾氏

(WHO西太平洋地域事務局)

HIVと梅毒

石川 尚子氏

(WHO西太平洋地域事務局)

麻疹と風疹

高島 義裕氏

(WHO西太平洋地域事務局)

第二部(15:10-16:50):疾病根絶・制圧における日本の貢献

世界的な寄生虫症対策と日本の経験

大前 比呂思氏 (獨協医科大学/国立感染症研究所)

世界ポリオ根絶計画と日本の貢献

清水 博之氏 (国立感染症研究所)

日本における麻疹・風疹排除

多屋 馨子氏 (国立感染症研究所)

麻疹風疹排除に対する実験室の貢献

竹田 誠氏 (国立感染症研究所)

世界の疾病制圧におけるJICAの支援

金井 要氏/真崎陽子氏 (JICA人間開発部)

質疑応答(16:50-17:10):まとめ

SDGs時代の日本の貢献-PCCと共に-

大田 えりか

(聖路加国際大学大学院看護学研究科
/WHO看護開発協力センター)

2017年1月7日(土)13時 無料

事前登録制 受付リンク;

<https://docs.google.com/a/slc.ac.jp/forms/d/1T7TlfjQMd5BHQo-1o7zxeGSYIZJ2TdVCuRjSJTSLXlg/edit?ts=582be077>

聖路加国際大学 アリスC.セントジョン メモリアルホール

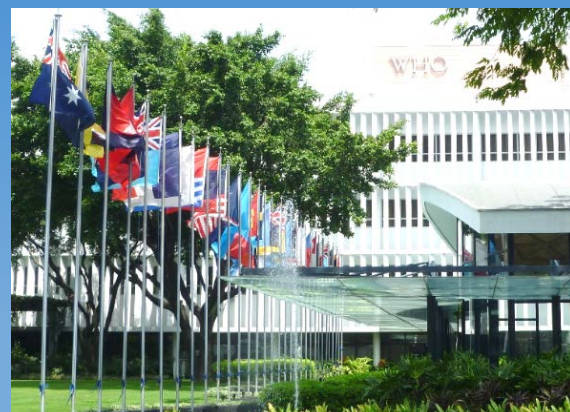
所在地:東京都中央区明石町10-1



最寄駅:
日比谷線築地
3・4番出口

有楽町線新富町
6番出口

お問い合わせ
who@slc.ac.jp



主催: 聖路加国際大学 WHOプライマリヘルスケア看護開発研究センター

共催: 厚生労働省科学研究費、保健関連ポスト国連ミレニアム開発目標に関する現状と課題に関する研究
(H27-地球規模-若手-006、研究代表者 大田えりか)